

浮世絵鑑賞のいろはを学ぶ特別講座

2/11(木)午後2時(入場無料) 県立美術館で開催

浮世絵は北斎や広重などの江戸の大スターで花開き、世界的に人気の高い美術品です。しかし、日本人自身が、浮世絵の制作方法や表現技法について知っているでしょうか。当館の専門学芸員が本物の浮世絵を題材とし、浮世絵鑑賞のいろはを楽しく解説します。

《題材にする主な浮世絵》



三代歌川豊国「安宅ノ関 勸進帳」三枚続 安政6年(1859)



三代歌川豊国「魁見立十歌」 文久3年(1863)



歌川芳盛「末広五十三次 石薬師」 慶応元年(1865)

福井県立美術館

福井市文京3-16-1(県立藤島高校前)

TEL0776-25-0452